

平成 26・27 年度
第 4 回
城東区民モニターアンケート結果

「城東区に住んで良かったと思えるまちづくり」について



城東区マスコットキャラクター

「コスモちゃん」

平成 28 年 3 月

大阪市城東区役所

【1】調査の概要

1 調査の目的

城東区役所では「城東区に住んで良かったと思えるまちづくり」をめざし、地域福祉システムや防災・防犯対策、地域コミュニティの充実に努めています。

まちづくりを進めるにあたりましては、毎年その年の目標や重点的な取り組みを「運営方針」としてまとめ事業を行っています。

このアンケートは、区役所が行っている事業の成果や目標への達成状況についておたずねするものです。その回答が、区役所が実施している事業の効果や目標までの達成状況の検証資料のひとつとなり、事業の充実や見直し、目標づくりを助けていただくこととなります。皆さまのご協力をお願いします。

2 調査の実施状況

調査期間：平成28年1月22日～平成28年2月7日

方法：郵送及び電子申請アンケートシステム

対象：区民モニター登録者 344人

回答者数：291人（内訳：郵送 222人 電子申請 69人）

回答率：84.6%

3 区民モニター数及び回答者数

		区民モニター			回答者		
		男	女	計	男	女	計
計		138	206	344	121	170	291
年代別	20歳代以下	8	19	27	5	14	19
	30歳代	15	46	61	13	38	51
	40歳代	24	43	67	22	32	54
	50歳代	19	24	43	15	20	35
	60歳以上	72	74	146	66	66	132

参考：各設問のnについては、回答対象者、【 】については回答数です。

数値（%）は、各実数をもとに比例表示し、小数第2位を四捨五入しているため内訳の合計が全体の計に一致しないことがあります。

年齢については、平成27年4月1日を基準としています。

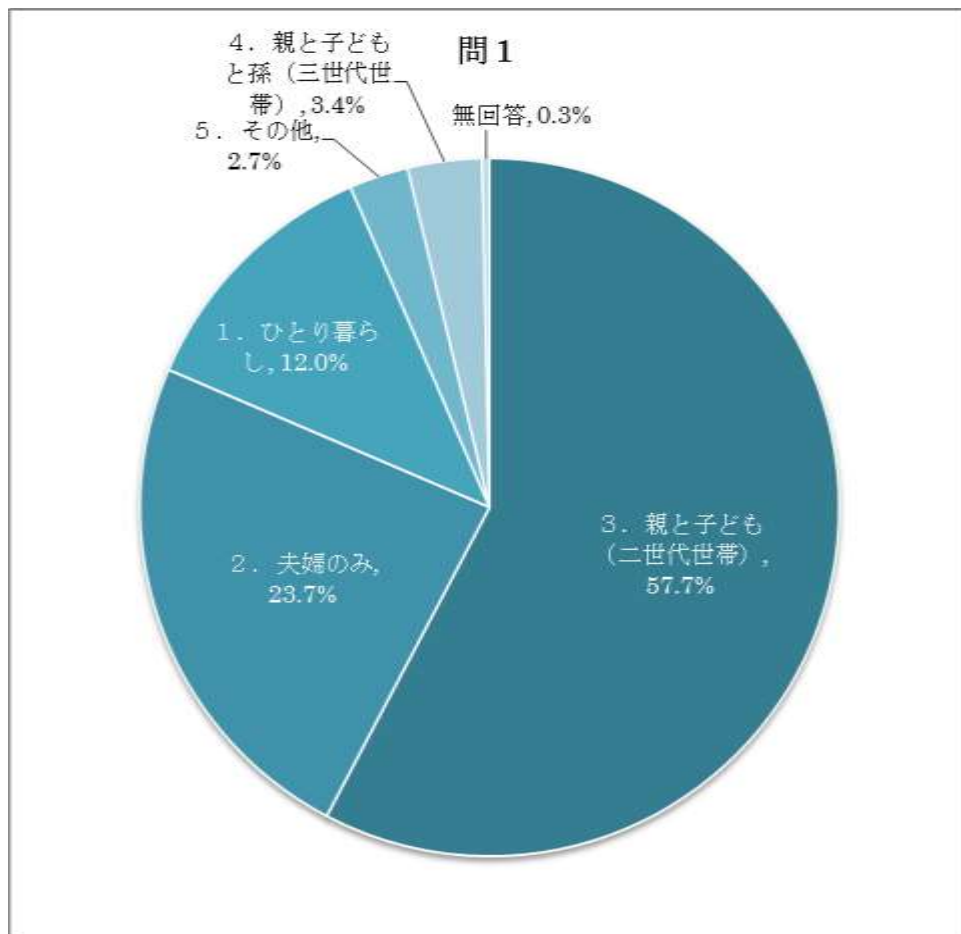
【2】調査結果の分析

問1 あなたの家族構成についてお伺いします。

(1つ選んでください)

1. ひとり暮らし	12.0%	【35】
2. 夫婦のみ	23.7%	【69】
3. 親と子ども(二世世代世帯)	57.7%	【168】
4. 親と子どもと孫(三世世代世帯)	3.4%	【10】
5. その他	2.7%	【8】
無回答	0.3%	【1】

n = 291



【全体的傾向】

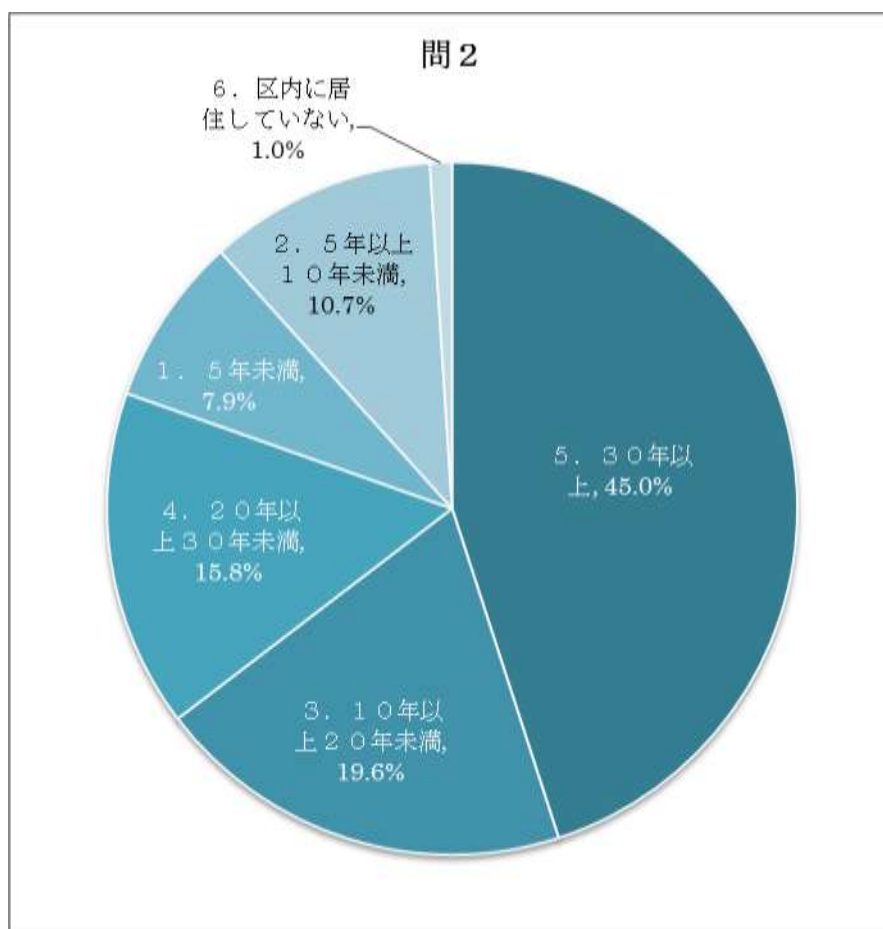
家族構成についてたずねたところ、「親と子ども(二世世代世帯)」(57.7%)、「夫婦のみ」(23.7%)、「ひとり暮らし」(12.0%)が多い順となっています。

問2 城東区にお住まいになられてどれくらいになりますか。

(1つ選んでください)

- | | | |
|---------------|-------|-------|
| 1. 5年未満 | 7.9% | 【23】 |
| 2. 5年以上10年未満 | 10.7% | 【31】 |
| 3. 10年以上20年未満 | 19.6% | 【57】 |
| 4. 20年以上30年未満 | 15.8% | 【46】 |
| 5. 30年以上 | 45.0% | 【131】 |
| 6. 区内に居住していない | 1.0% | 【3】 |

n = 291



【全体的傾向】

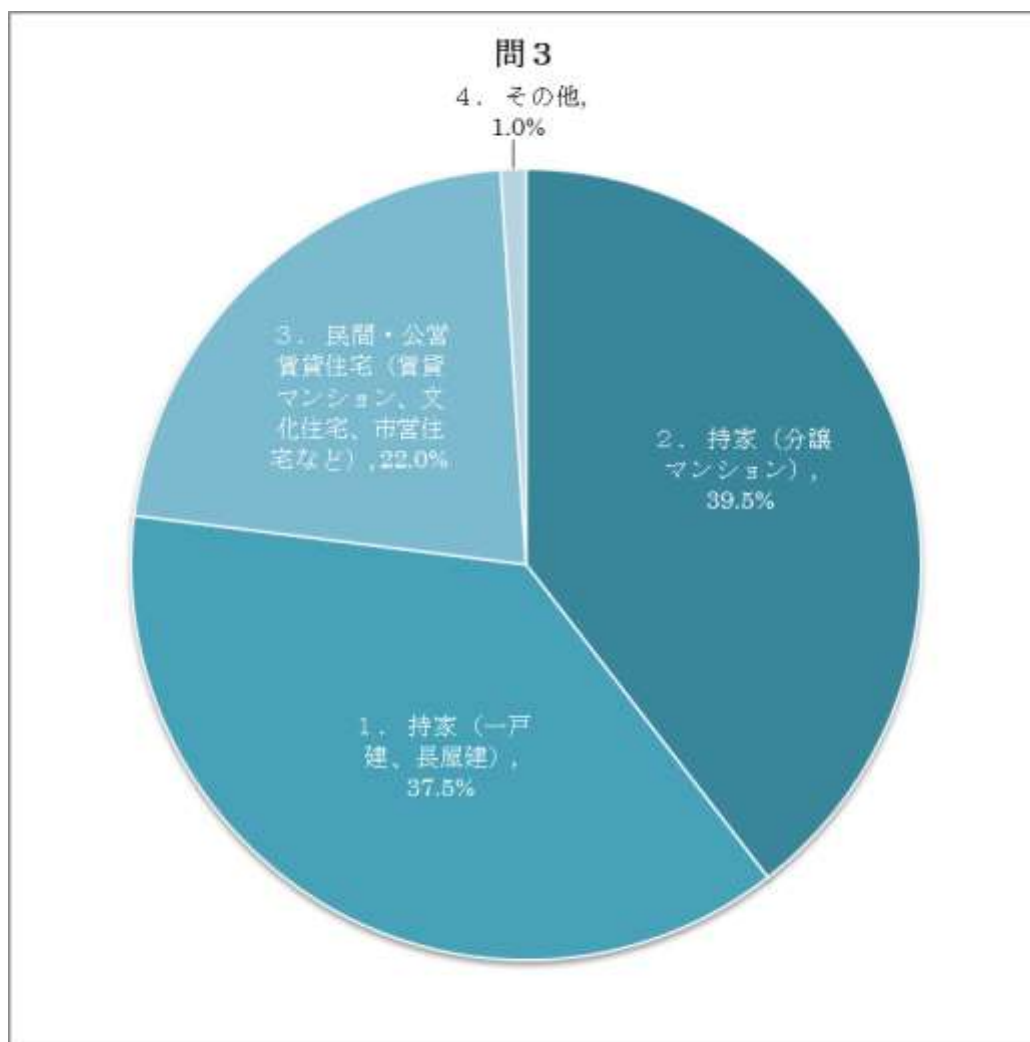
城東区に住まれてどれくらいになりますかとたずねたところ、「30年以上」(45.0%)、「10年以上20年未満」(19.6%)、「20年以上30年未満」(15.8%)が多い順となっています。

問3 現在どのような住宅に住んでおられますか。

(1つ選んでください)

1. 持家（一戸建、長屋建）	37.5%	【109】
2. 持家（分譲マンション）	39.5%	【115】
3. 民間・公営賃貸住宅（賃貸マンション、文化住宅、市営住宅など）	22.0%	【64】
4. その他	1.0%	【3】

n = 291



【全体的傾向】

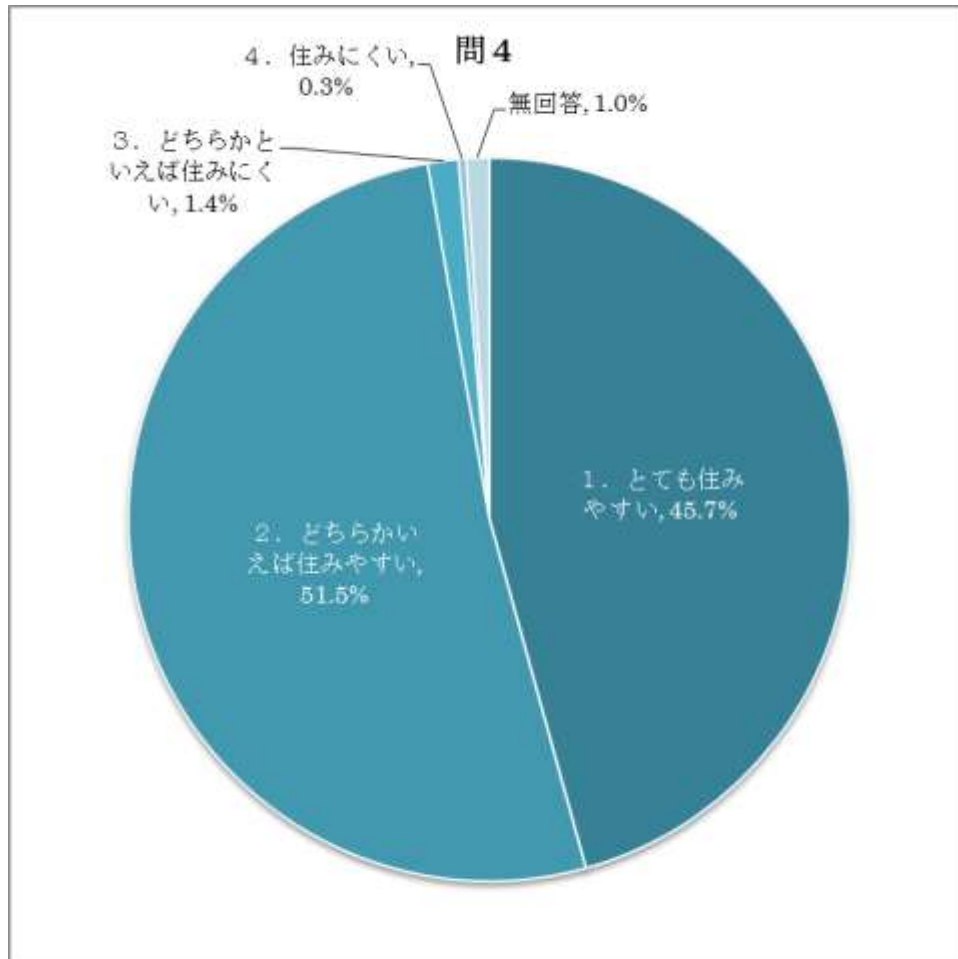
現在どのような住宅に住んでおられるかをたずねたところ、「持家（分譲マンション）」（39.5%）、「持家（一戸建、長屋建）」（37.5%）が多い順となっています。

問4 城東区はあなたにとって住みやすいまちですか。

(1つ選んでください)

1. とても住みやすい	45.7%	【133】
2. どちらかといえば住みやすい	51.5%	【150】
3. どちらかといえば住みにくい	1.4%	【4】
4. 住みにくい	0.3%	【1】
無回答	1.0%	【3】

n = 291



【全体的傾向】

城東区はあなたにとって住みやすいまちですかとたずねたところ、「とても住みやすい」(45.7%)と「どちらかといえば住みやすい」(51.5%)をあわせた9割以上の方(97.2%)が住みやすいまちと答えています。

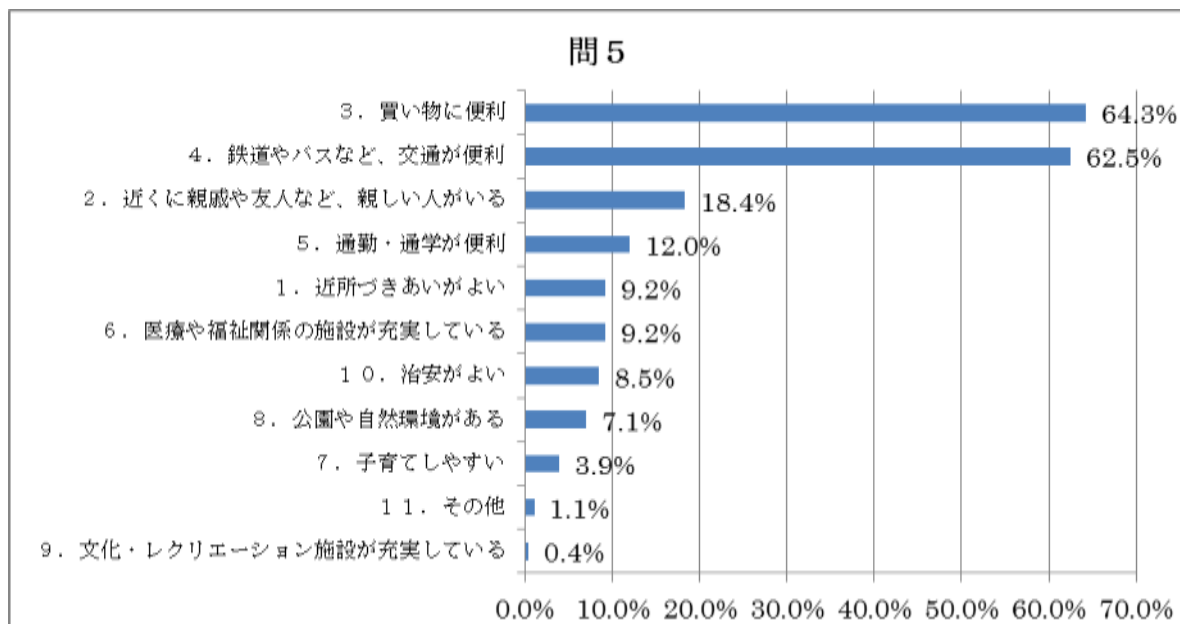
問5 (問4.で「1. とても住みやすい」又は「2. どちらかといえば住みやすい」と答えた方【283名】にお聞きしました。)

住みやすいと感じる理由を2つまでお選びください。(2つまで選んでください)

1. 近所づきあいがよい	9.2%	【26】
2. 近くに親戚や友人など、親しい人がいる	18.4%	【52】
3. 買い物に便利	64.3%	【182】
4. 鉄道やバスなど、交通が便利	62.5%	【177】
5. 通勤・通学が便利	12.0%	【34】
6. 医療や福祉関係の施設が充実している	9.2%	【26】
7. 子育てしやすい	3.9%	【11】
8. 公園や自然環境がある	7.1%	【20】
9. 文化・レクリエーション施設が充実している	0.4%	【1】
10. 治安がよい	8.5%	【24】
11. その他	1.1%	【3】

n = 283

回答総数【556】



【全体的傾向】

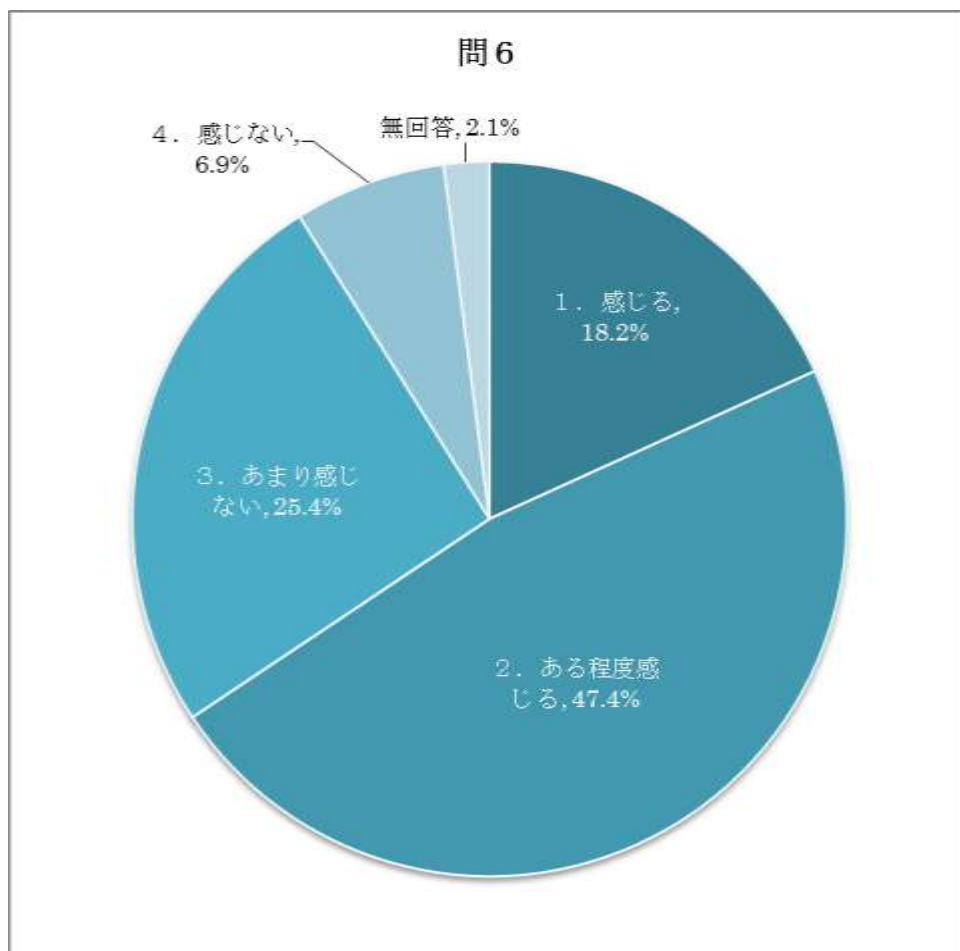
問4で「1. とても住みやすい」又は「2. どちらかといえば住みやすい」と答えた方に、住みやすいと感じる理由についてたずねたところ、「買い物に便利」(64.3%)、「鉄道やバスなど、交通が便利」(62.5%)が多い順となっています。

問6 あなたにとって住民同士の「つながり」や「きずな」があると感じますか。

(1つ選んでください)

1. 感じる	18.2%	【53】
2. ある程度感じる	47.4%	【138】
3. あまり感じない	25.4%	【74】
4. 感じない	6.9%	【20】
無回答	2.1%	【6】

n = 291



【全体的傾向】

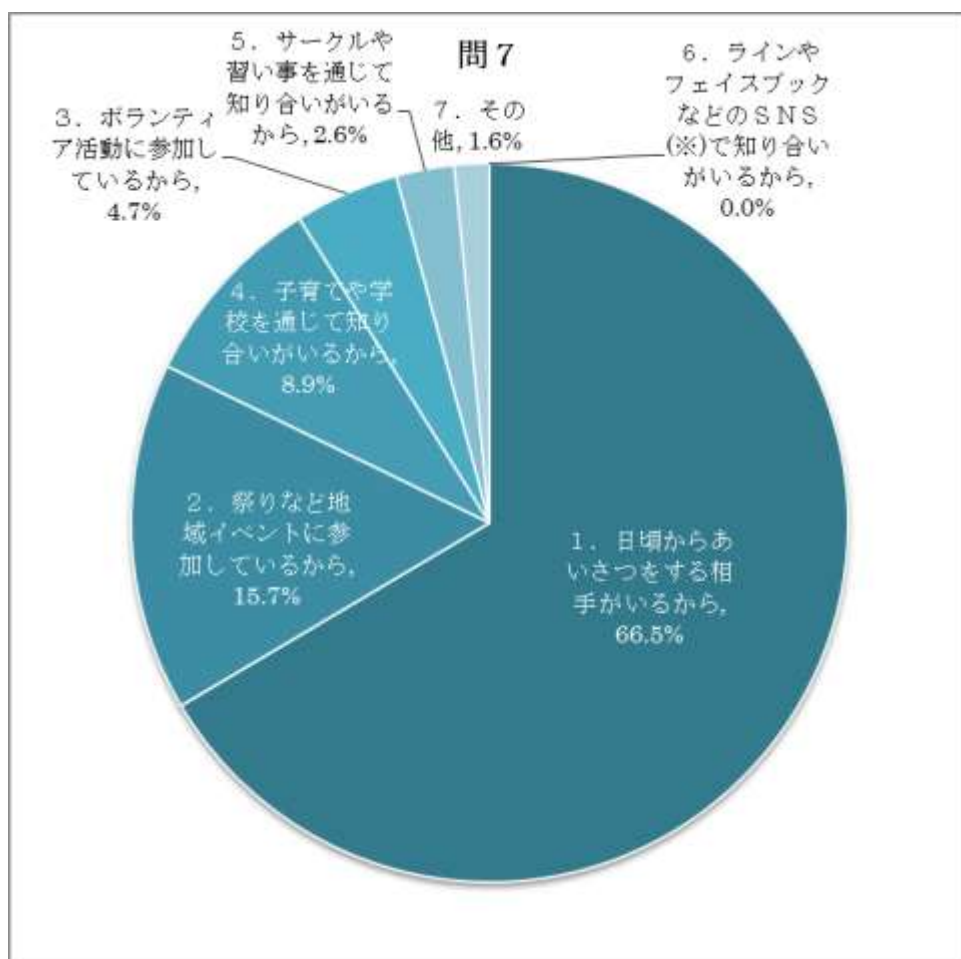
住民同士の「つながり」や「きずな」があると感じるかについてたずねたところ、「感じる」(18.2%)と「ある程度感じる」(47.4%)をあわせた6割以上の方(65.6%)があると感じていると答えています。

問7 (問6.で「1. 感じる」又は「2. ある程度感じる」と答えた方【191名】にお聞きしました。)

あなたにとって、住民同士の「つながり」や「きずな」があると感じる主な理由をお選びください。(1つ選んでください)

1. 日頃からあいさつをする相手がいるから	66.5%	【127】
2. 祭りなど地域イベントに参加しているから	15.7%	【30】
3. ボランティア活動に参加しているから	4.7%	【9】
4. 子育てや学校を通じて知り合いがいるから	8.9%	【17】
5. サークルや習い事を通じて知り合いがいるから	2.6%	【5】
6. ラインやフェイスブックなどのSNS(※)で知り合いがいるから	0.0%	【0】
7. その他	1.6%	【3】

n = 191



【全体的傾向】

問6で「1. 感じる」又は「2. ある程度感じる」と答えた方に、住民同士の「つながり」や「きずな」があると感じる主な理由についてたずねたところ、「日頃からあいさつをする相手が増えたから」(66.5%)、「祭りなど地域イベントに参加しているから」(15.7%)が多い順となっています。

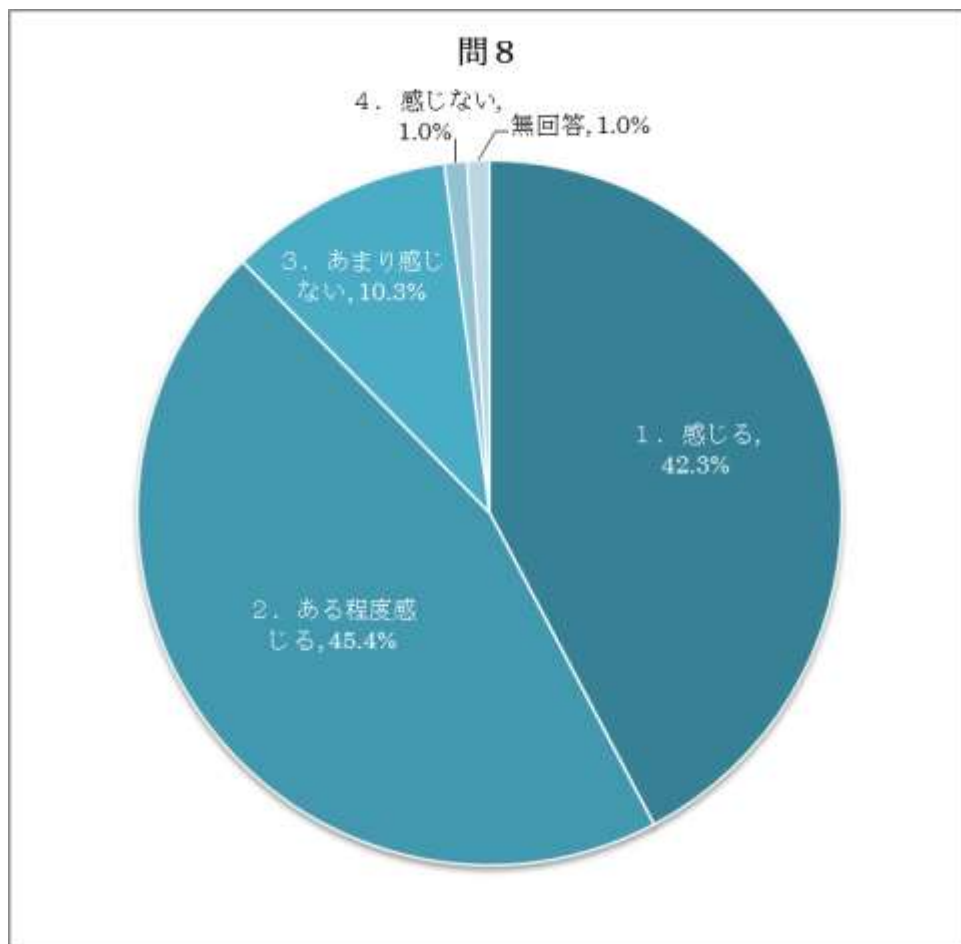
(※)SNS(ソーシャル・ネットワーキングサービス):SNSとは Social Networking Service の略で、限られた利用者だけが参加できるインターネット上の会員制サービスのこと。地域 SNS は、家庭のパソコンや個人の携帯電話から、日常的にサイト内の日記や電子掲示板を利用したり、行政情報、地域情報などを入手することができる、地域向けの交流・情報提供サービス。

問8 城東区に愛着を感じますか。

(1つ選んでください)

1. 感じる	42.3%	【123】
2. ある程度感じる	45.4%	【132】
3. あまり感じない	10.3%	【30】
4. 感じない	1.0%	【3】
無回答	1.0%	【3】

n = 291



【全体的傾向】

城東区に愛着を感じますかとたずねたところ、「感じる」(42.3%)と「ある程度感じる」(45.4%)をあわせた9割の方(87.7%)が愛着を感じていると答えています。

【属性別傾向】

年代別でみると、「感じる」と答えた方の割合が20歳代以下で高い結果となっています(20歳代以下 57.9%、30歳代 33.3%、40歳代 42.6%、50歳代 31.4%、60歳以上 46.2%)。
(別紙 第4回アンケート基礎データ参照)

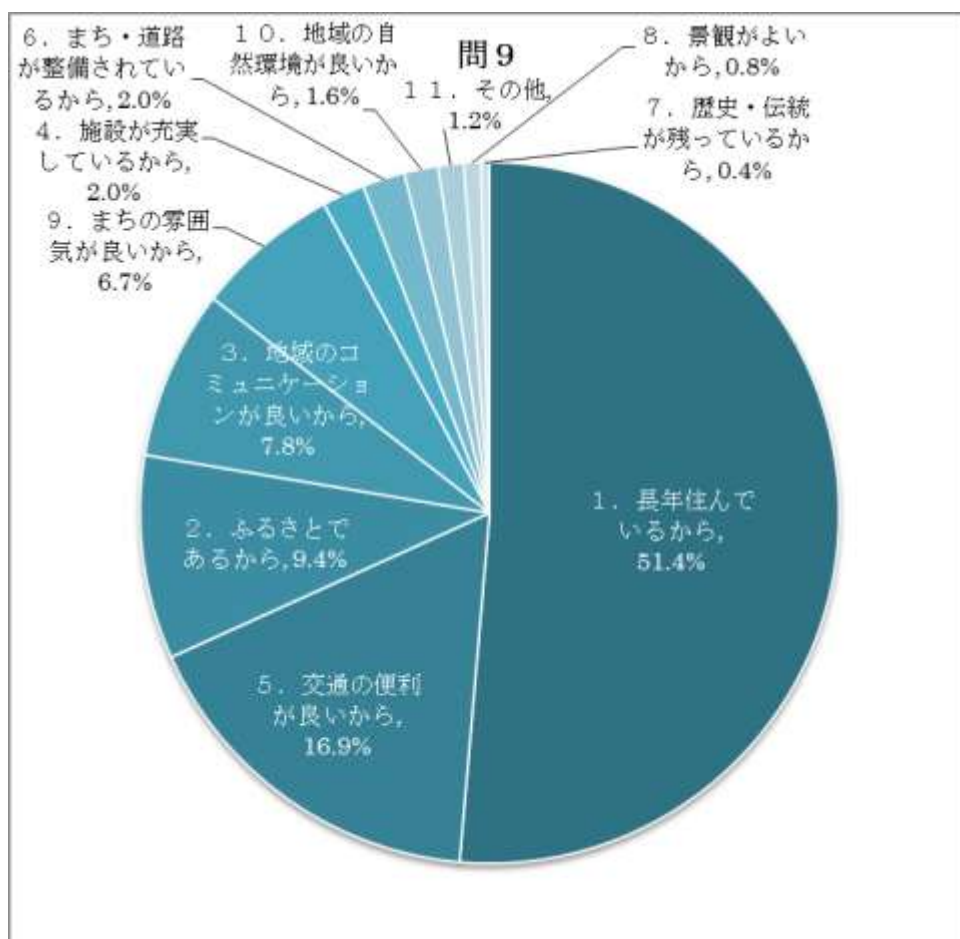
問9 (問8.で「1. 感じる」又は「2. ある程度感じる」と答えた方【255名】にお聞きしました。)

愛着を感じる主な理由をお選びください。

(1つ選んでください)

1. 長年住んでいるから	51.4%	【131】
2. ふるさとであるから	9.4%	【24】
3. 地域のコミュニケーションが良いから	7.8%	【20】
4. 施設が充実しているから	2.0%	【5】
5. 交通の便利が良いから	16.9%	【43】
6. まち・道路が整備されているから	2.0%	【5】
7. 歴史・伝統が残っているから	0.4%	【1】
8. 景観がよいから	0.8%	【2】
9. まちの雰囲気が良いから	6.7%	【17】
10. 地域の自然環境が良いから	1.6%	【4】
11. その他	1.2%	【3】

n = 255

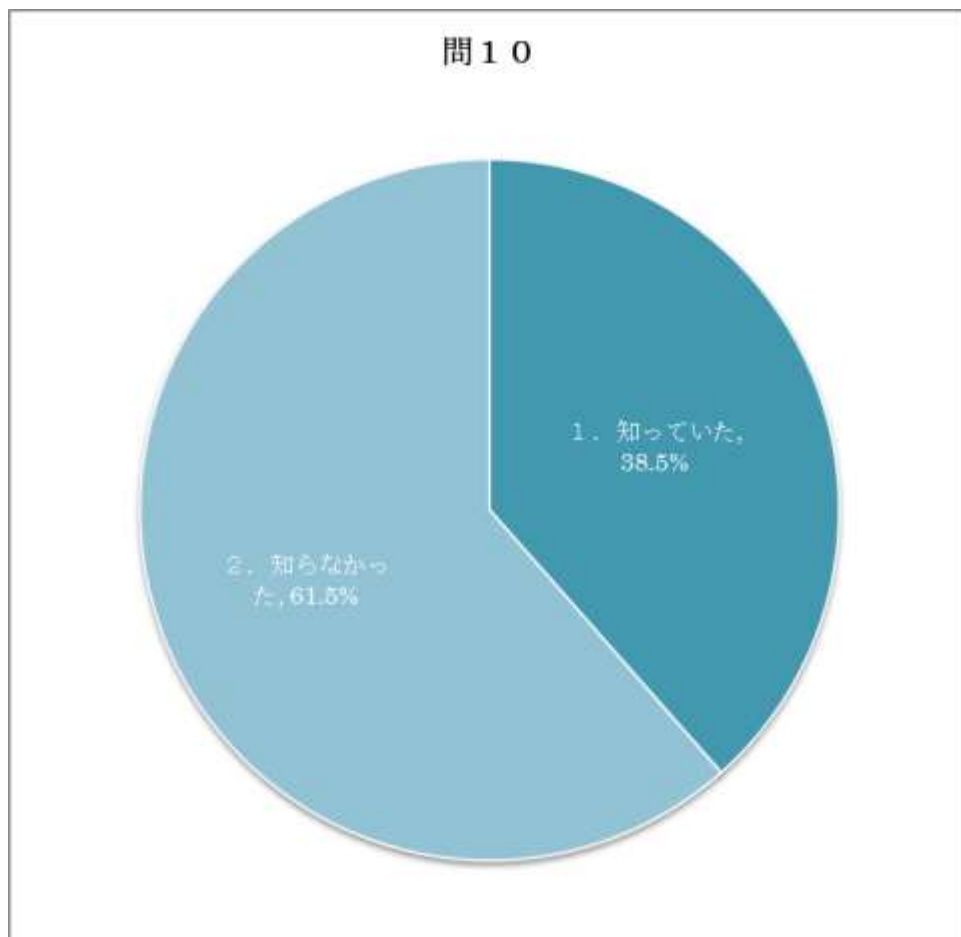


【全体的傾向】

問8.で「1. 感じる」又は「2. ある程度感じる」と答えた方に、愛着を感じる主な理由についてたずねたところ、5割の方が「長年住んでいるから」(51.4%)、2割弱の方が「交通の便利が良いから」(16.9%)と答えています。

問 10 災害に強いまちをめざすため城東区では大規模災害に備え、隣接する区役所新庁舎・蒲生公園・蒲生中学校エリアを区の防災拠点として整備に取り組んでいます。あなたは、このことを知っていましたか。 (1つ選んでください)

- | | | |
|-----------|-------|-------|
| 1. 知っていた | 38.5% | 【112】 |
| 2. 知らなかった | 61.5% | 【179】 |
| n = 291 | | |



【全体的傾向】

隣接する区役所新庁舎・蒲生公園・蒲生中学校エリアを区の防災拠点として整備に取り組んでいることを知っていましたかとたずねたところ、4割の方は「知っていた」(38.5%)と答えています。一方で6割の方は「知らなかった」(61.5%)と答えています。

【属性別傾向】

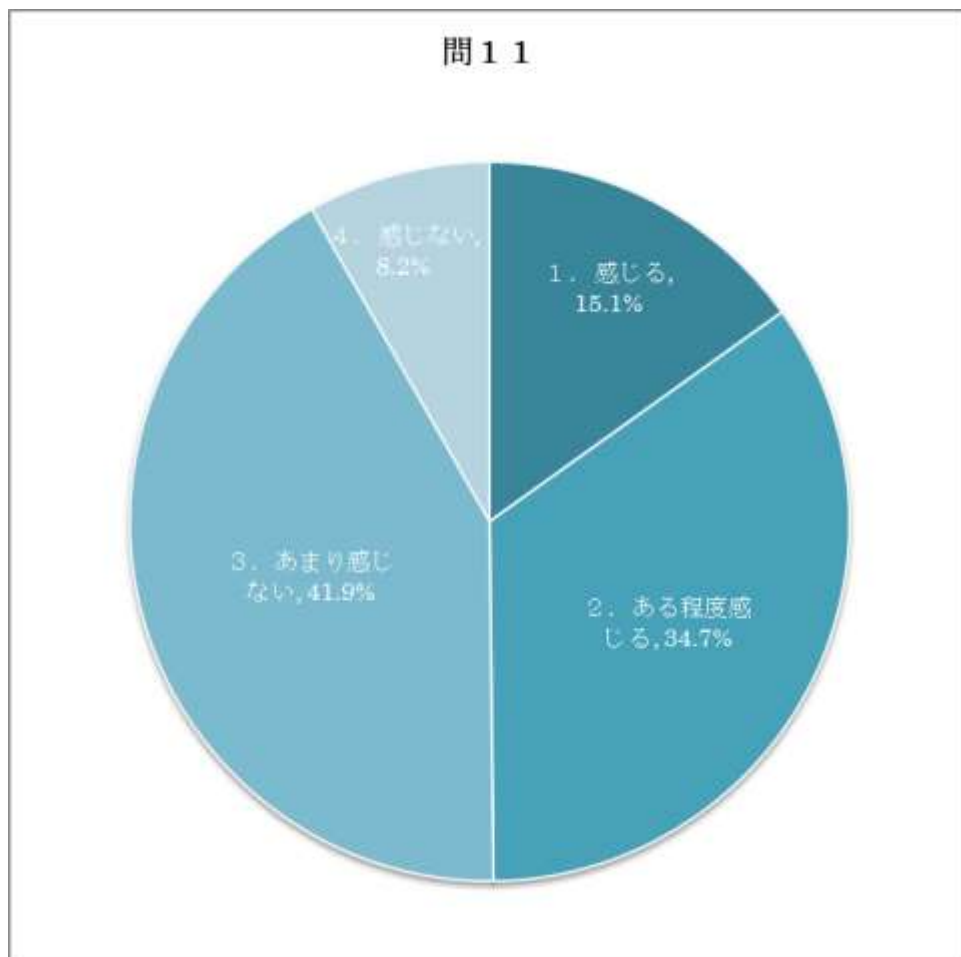
年代別でみると、「知っていた」と答えた方の割合が50歳代、60歳以上では高い結果となっています(20歳代以下 26.3%、30歳代 23.5%、40歳代 20.4%、50歳代 51.4%、60歳以上 50.0%)。(別紙 第4回アンケート基礎データ参照)

問 1 1 お住まいの地域では、地域の防災活動が取組まれていると感じますか。

(1つ選んでください)

1. 感じる	15. 1%	【44】
2. ある程度感じる	34. 7%	【101】
3. あまり感じない	41. 9%	【122】
4. 感じない	8. 2%	【24】

n = 291



【全体的傾向】

お住まいの地域では、地域の防災活動が取組まれていると感じますかとたずねたところ、「感じる」(15.1%)と「ある程度感じる」(34.7%)をあわせた5割の方(49.8%)が地域の防災活動が取組まれていると感じていると答えています。

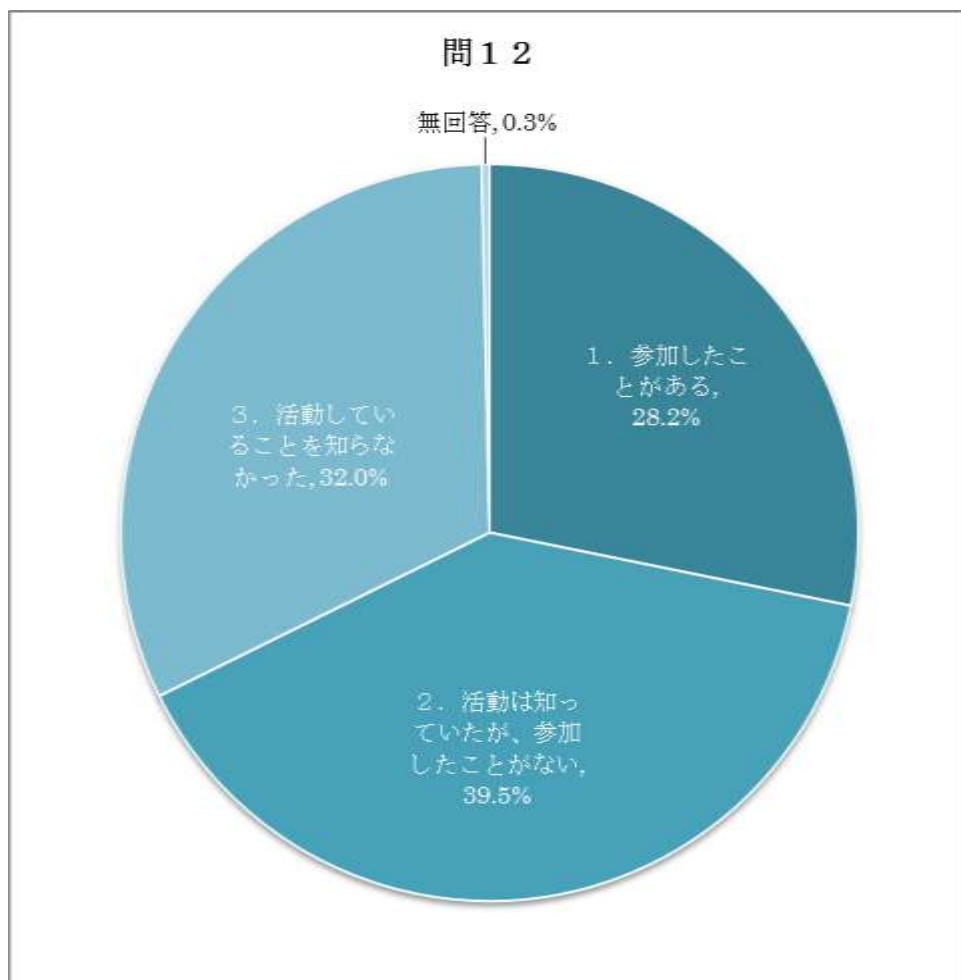
※地域での防災活動とは

防災訓練・避難訓練・避難所開設訓練・防災講演・救命救護講習(AED等)・図上訓練・防災マップ作りなど

問 1 2 災害発生時には避難などのために、住民同士の助け合いによる自主的な防災活動が必要となりますが、あなたは地域の防災訓練などの防災活動に参加したことがありますか。
(1つ選んでください)

1. 参加したことがある	28.	2%	【82】
2. 活動は知っていたが、参加したことがない	39.	5%	【115】
3. 活動していることを知らなかった	32.	0%	【93】
無回答	0.	3%	【1】

n = 291



【全体的傾向】

地域での自主的な防災活動に参加したことがありますかとたずねたところ、3割の方（28.2%）が参加したことがあると答えています。しかし、4割の方（39.5%）は「活動は知っていたが、参加したことがない」、3割の方（32.0%）は「活動していることを知らなかった」と答えています。

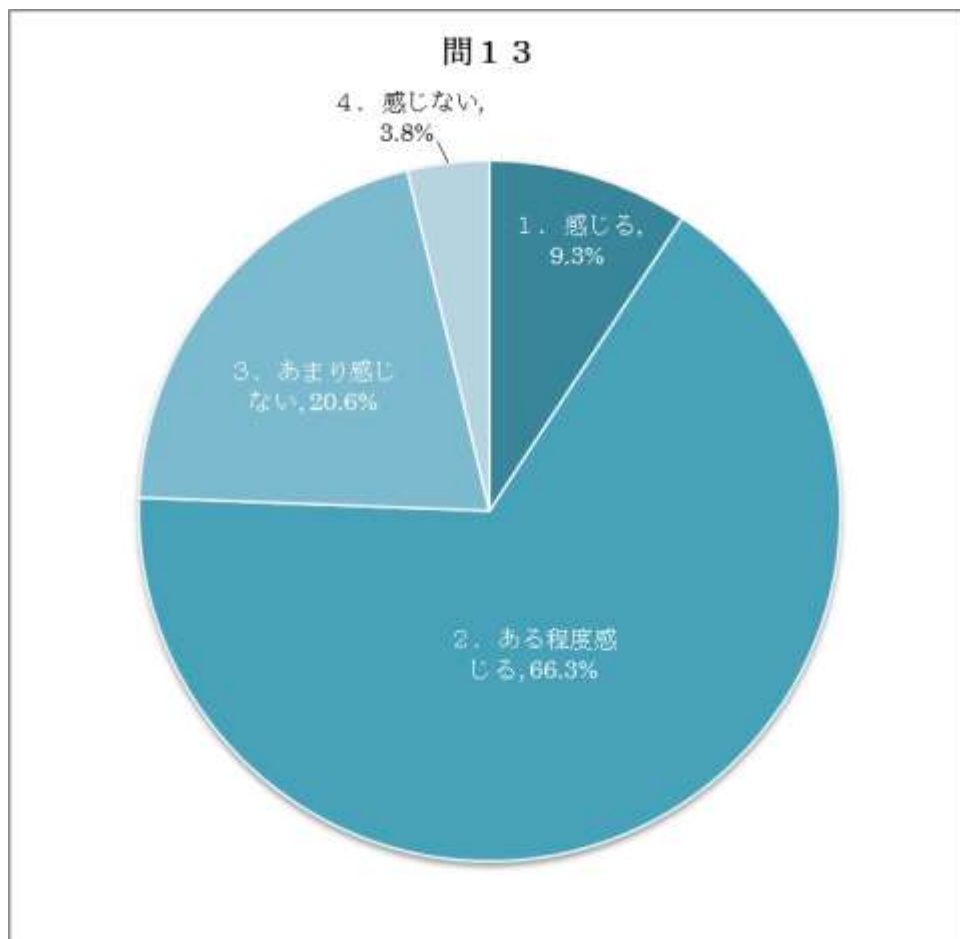
【属性別傾向】

年代別でみると、「参加したことがある」と答えた方の割合が20歳代以下、30歳代で低い結果となっています（20歳代以下 15.8%、30歳代 11.8%、40歳代 24.1%、50歳代 34.3%、60歳以上 36.4%）。（別紙 第4回アンケート基礎データ参照）

問 1 3 あなたの住まいのまちが安全で安心だと感じますか。 (1つ選んでください)

1. 感じる	9.3%	【27】
2. ある程度感じる	66.3%	【193】
3. あまり感じない	20.6%	【60】
4. 感じない	3.8%	【11】

n = 291



【全体的傾向】

あなたのお住まいのまちが安全で安心だと感じますかとたずねたところ、「感じる」(9.3%)と「ある程度感じる」(66.3%)をあわせた7割以上の方(75.6%)が安全で安心と感じており、「あまり感じない」(20.6%)と「感じない」(3.8%)をあわせた2割以上の方(24.4%)が安全で安心と感じていないと答えています。

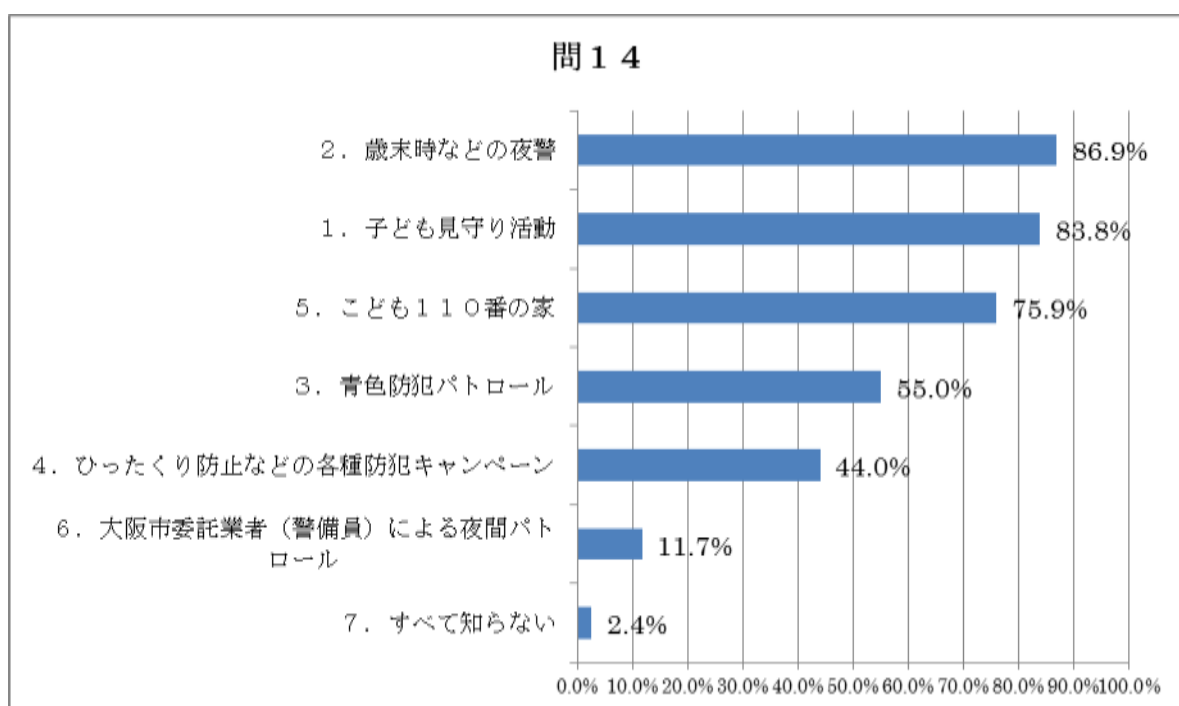
問 1 4 区内では防犯活動が行われていますが、次の各項目で知っているものはどれですか。

(あてはまるものすべてお選びください)

1. 子ども見守り活動	8 3 . 8 %	【 2 4 4 】
2. 歳末時などの夜警	8 6 . 9 %	【 2 5 3 】
3. 青色防犯パトロール	5 5 . 0 %	【 1 6 0 】
4. ひったくり防止などの各種防犯キャンペーン	4 4 . 0 %	【 1 2 8 】
5. こども 1 1 0 番の家	7 5 . 9 %	【 2 2 1 】
6. 大阪市委託業者（警備員）による夜間パトロール	1 1 . 7 %	【 3 4 】
7. すべて知らない	2 . 4 %	【 7 】

n = 2 9 1

回答総数【1, 0 4 7】



【全体的傾向】

城東区内においてすでに実施している防犯活動の認知度についてたずねたところ、「歳末時などの夜警」（86.9%）、「子ども見守り活動」（83.8%）、「こども 1 1 0 番の家」（75.9%）が多い順となっています。

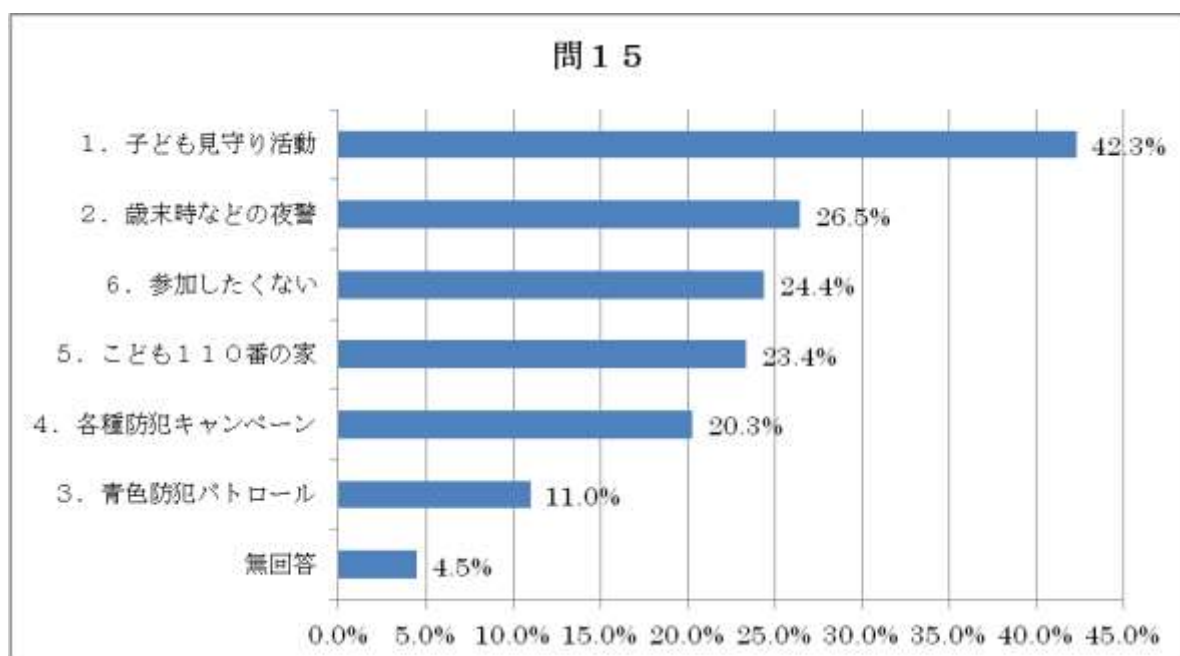
問 1 5 地域で行われている防犯活動のうち、次の各項目で参加したいと思うものはどれですか。（現在参加している方もお答えください。）

（あてはまるものすべてお選びください）

1. 子ども見守り活動	42.3%	【123】
2. 歳末時などの夜警	26.5%	【77】
3. 青色防犯パトロール	11.0%	【32】
4. 各種防犯キャンペーン	20.3%	【59】
5. こども110番の家	23.4%	【68】
6. 参加したくない	24.4%	【71】
無回答	4.5%	【13】

n = 291

回答総数【443】



【全体的傾向】

城東区内においてすでに実施している防犯活動のうち参加したいと思うものについてたずねたところ、「子ども見守り活動」（42.3%）、「歳末時などの夜警」（26.5%）、「参加したくない」（24.4%）が多い順となっています。

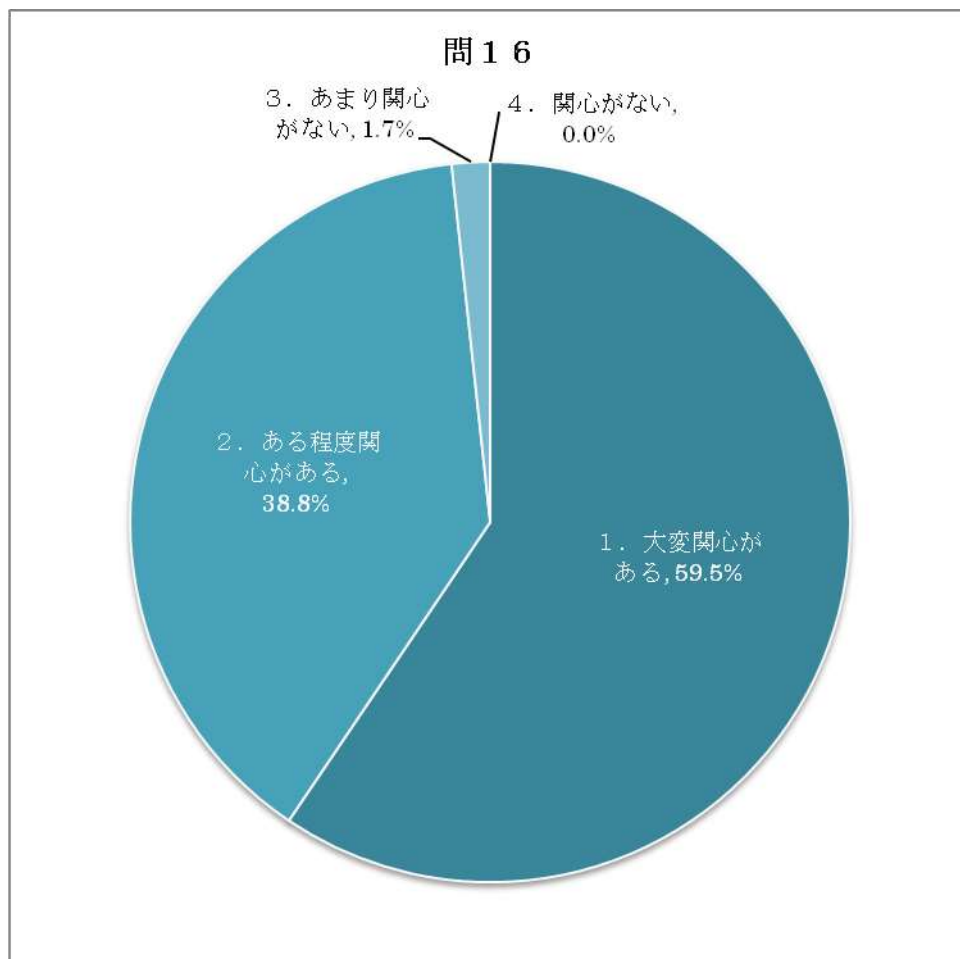
年代別でみると、「歳末時などの夜警」と答えた方の割合が30歳代で低い結果となっています（20歳代以下 26.3%、30歳代 5.9%、40歳代 18.5%、50歳代 34.3%、60歳以上 35.6%）。（別紙 第4回アンケート基礎データ参照）

問 1 6 自分自身の健康について関心をお持ちですか。

(1つ選んでください)

1. 大変関心がある	59.5%	【173】
2. ある程度関心がある	38.8%	【113】
3. あまり関心がない	1.7%	【5】
4. 関心がない	0.0%	【0】

n = 291



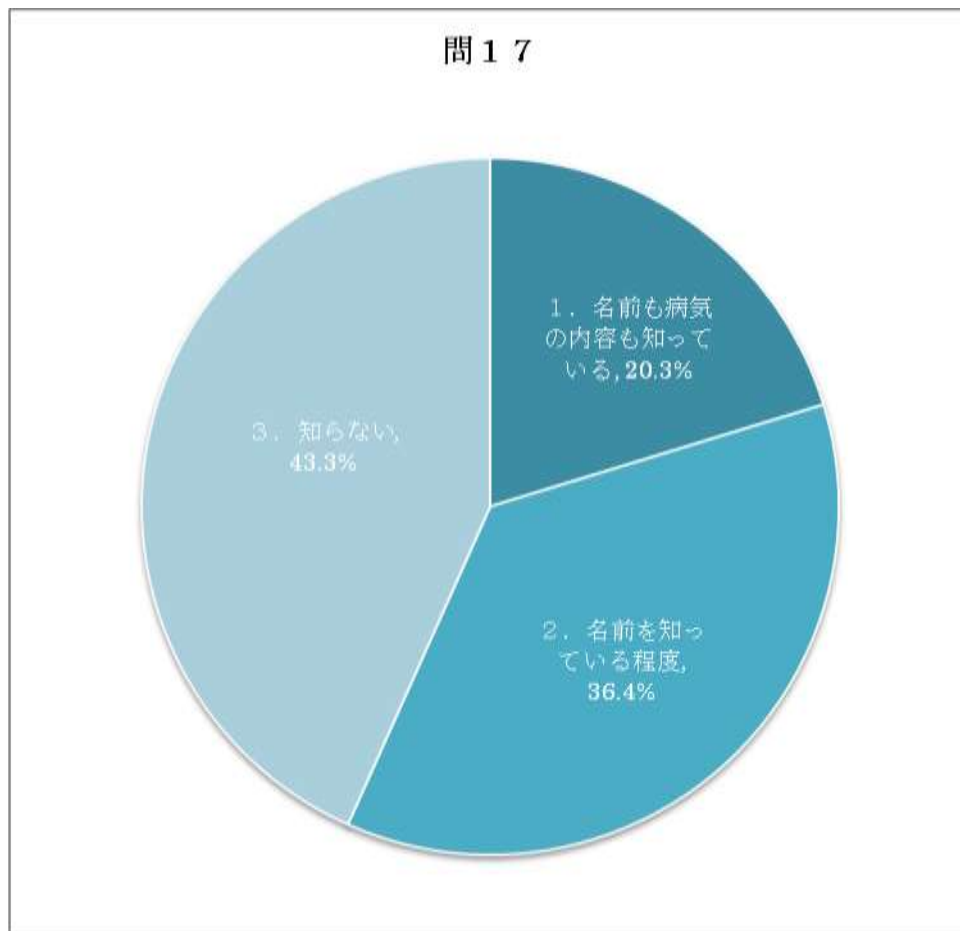
【全体的傾向】

自分自身の健康について関心をお持ちですかとたずねたところ、「大変関心がある」(59.5%)と「ある程度関心がある」(38.8%)をあわせた9割以上の方(98.3%)が、健康に関心を持っていると答えています。

問 1 7 慢性閉塞性肺疾患（COPD）について知っていますか。（1つ選んでください）

- | | | |
|-------------------|-------|-------|
| 1. 名前も病気の内容も知っている | 20.3% | 【59】 |
| 2. 名前を知っている程度 | 36.4% | 【106】 |
| 3. 知らない | 43.3% | 【126】 |

n = 291



【全体的傾向】

慢性閉塞性肺疾患（COPD）について知っていますかとたずねたところ、4割の方が「知らない」（43.3%）と答えています。

【属性別傾向】

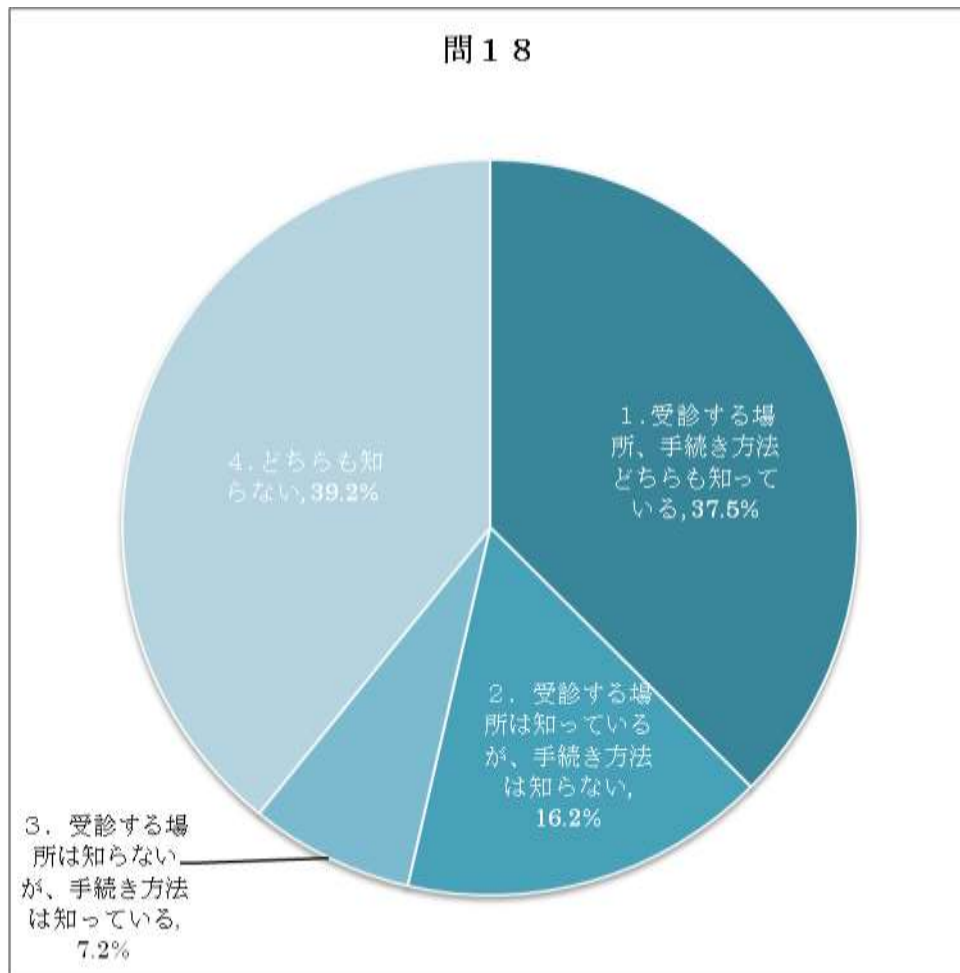
年代別でみると、20 歳代以下、30歳代で「知らない」と答えた方の割合が高い結果となっています。（20 歳代以下 52.6%、30 歳代 56.9%、40 歳代 37.0%、50 歳代 37.1%、60 歳以上40.9%）。（別紙 第4回アンケート基礎データ参照）

問 1 8 本市が実施するがん検診の受診する場所や手続き方法を知っていますか。

(1つ選んでください)

- | | | |
|-----------------------------|-------|-------|
| 1. 受診する場所、手続き方法どちらも知っている | 37.5% | 【109】 |
| 2. 受診する場所は知っているが、手続き方法は知らない | 16.2% | 【47】 |
| 3. 受診する場所は知らないが、手続き方法は知っている | 7.2% | 【21】 |
| 4. どちらも知らない | 39.2% | 【114】 |

n = 291



【全体的傾向】

本市が実施するがん検診を受診する場所や手続き方法を知っているかたずねたところ、「どちらも知っている」(37.5%)、「場所は知っているが、方法は知らない」(16.2%)、「場所は知らないが、方法は知っている」(7.2%)と答えており、6割の方(60.9%)はがん検診に関して場所か方法どちらかは知っていると答えています。

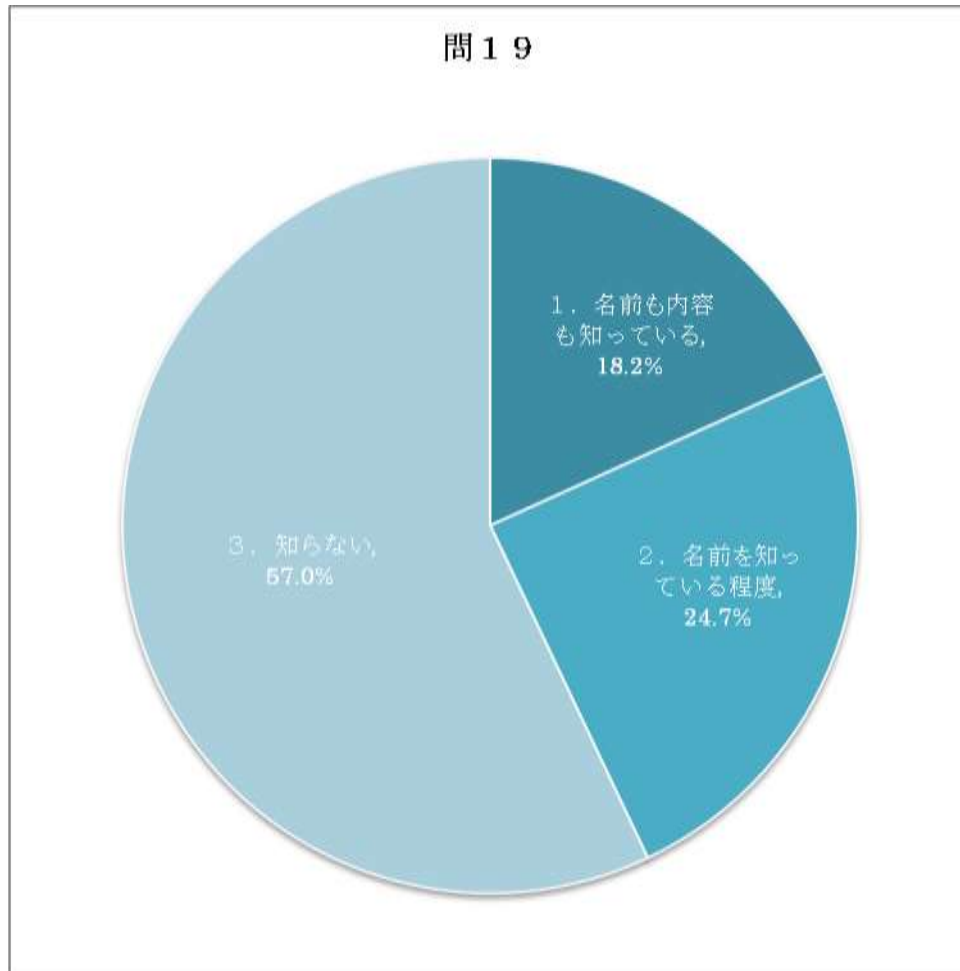
【属性別傾向】

年代別でみると、「どちらも知らない」と答えた方の割合は20歳代、30歳代で高い結果となっています(20歳代以下 63.2%、30歳代 66.7%、40歳代 35.2%、50歳代 28.6%、60歳以上 29.5%)。(別紙 第4回アンケート基礎データ参照)

問 1 9 「地域包括ケアシステム」という言葉を知っていますか。 （1つ選んでください）

1. 名前も内容も知っている	1 8. 2 %	【 5 3】
2. 名前を知っている程度	2 4. 7 %	【 7 2】
3. 知らない	5 7. 0 %	【 1 6 6】

n = 2 9 1



【全体的傾向】

「地域包括ケアシステム」という言葉を知っていますかとたずねたところ、5割以上の方（57.0%）は「知らない」と答えています。

【属性別傾向】

年代別でみると、「知らない」と答えた方の割合は30 歳代、40 歳代で高い結果となっています（20 歳代以下 63.2%、30 歳代 82.4%、40 歳代 72.2%、50 歳代 40.0%、60 歳以上 44.7%）。（別紙 第4回アンケート基礎データ参照）

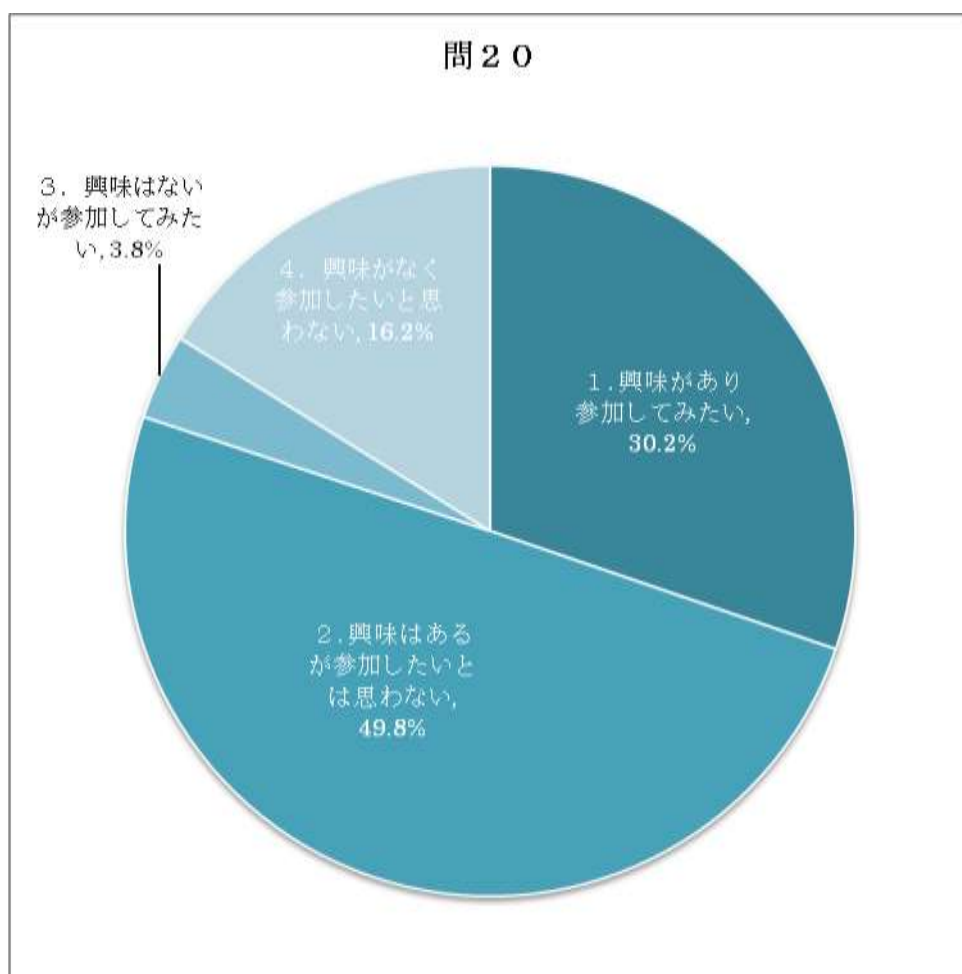
※地域包括ケアシステムとは

高齢者の方が医療や介護が必要となっても、住み慣れた自宅（地域）で安心して暮らし続けられるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を包括的・継続的に確保する体制のことをいいます。医療・介護の専門職（医師・看護師・ケアマネジャー等）が、高齢者の方の住まいを訪問して在宅での療養生活を支援するとともに、必要なサービスが切れ目なく提供されるように連携を図り「チーム」となって支援を行います。

問 2 0 地域包括ケアシステムを理解していただくために区内の医療・介護関係者が参画し、平成 28 年 3 月 19 日（土）に「いのちをつなぐということ～看取（みと）りを考える～」というテーマで講演会を開催しますが、興味はありますか。また参加したいと思いますか。（1 つ選んでください）

1. 興味があり参加してみたい	30.2%	【88】
2. 興味はあるが参加したいとは思わない	49.8%	【145】
3. 興味はないが参加してみたい	3.8%	【11】
4. 興味がなく参加したいとは思わない	16.2%	【47】

n = 291



【全体的傾向】

地域包括ケアシステムを理解していただくために講演会を開催しますが、興味がありますか。また参加したいと思いますかとたずねたところ、「興味があり参加してみたい」（30.2%）、「興味はあるが参加したいとは思わない」（49.8%）、「興味はないが参加してみたい」（3.8%）と答えており、8 割の方（83.8%）は講演会に関して興味があるか参加したいと答えています。

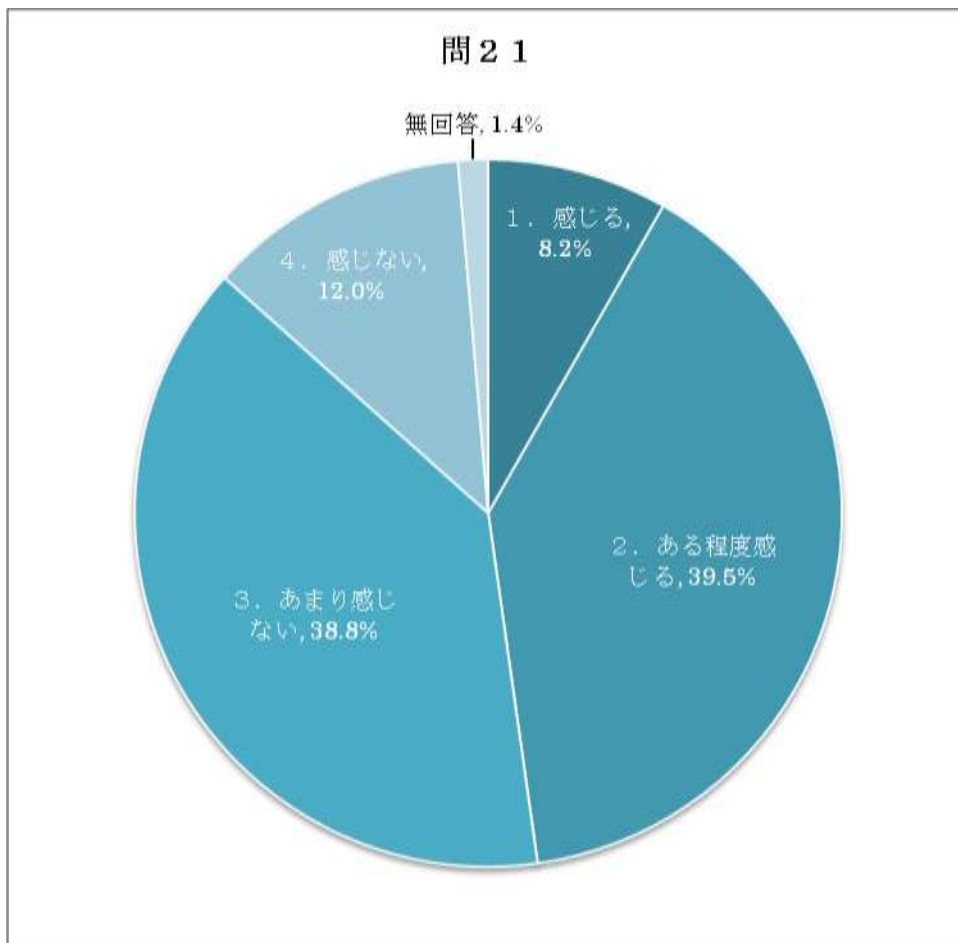
【属性別傾向】

年代別でみると、「興味がなく参加したいとは思わない」と答えた方の割合は20歳代以下、30歳代で高い結果となっています（20 歳代以下 26.3%、30 歳代 37.3%、40 歳代 9.3%、50 歳代 14.3%、60 歳以上 9.8%）。（別紙 第 4 回アンケート基礎データ参照）

問 2 1 城東区では、子育てに関する情報誌やマップ、ホームページなど子育て支援に関する情報発信を行っています。あなたは、子育てに関する情報が発信されていると感じますか。
(1つ選んでください)

1. 感じる	8. 2%	【24】
2. ある程度感じる	39. 5%	【115】
3. あまり感じない	38. 8%	【113】
4. 感じない	12. 0%	【35】
無回答	1. 4%	【4】

n = 291



【全体的傾向】

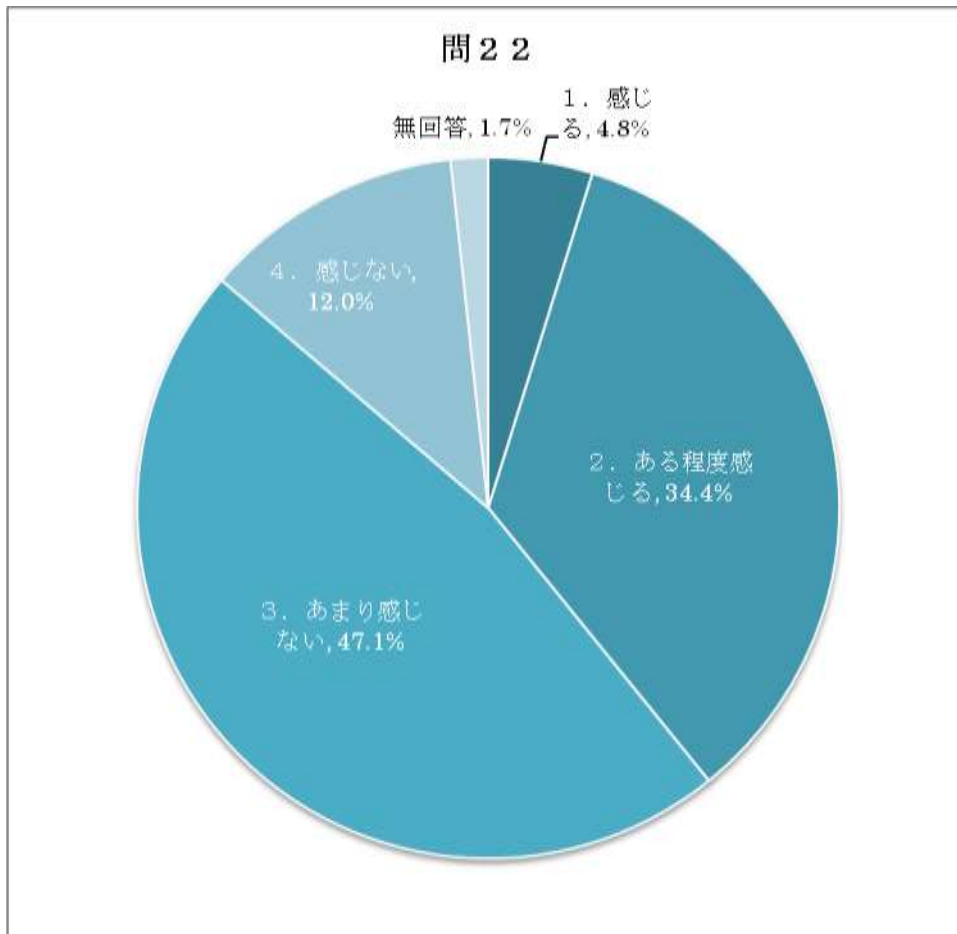
子育てに関する情報が発信されていると感じますかとたずねたところ、「ある程度感じる」(39.5%)と「感じる」(8.2%)をあわせた5割の方(47.7%)が、子育てに関する情報が発信されていると感じていると答えています。

問 2 2 子育て支援に関する情報が区民のみなさんに行き届いていると感じますか。

(1つ選んでください)

1. 感じる	4. 8%	【14】
2. ある程度感じる	34. 4%	【100】
3. あまり感じない	47. 1%	【137】
4. 感じない	12. 0%	【35】
無回答	1. 7%	【5】

n = 291



【全体的傾向】

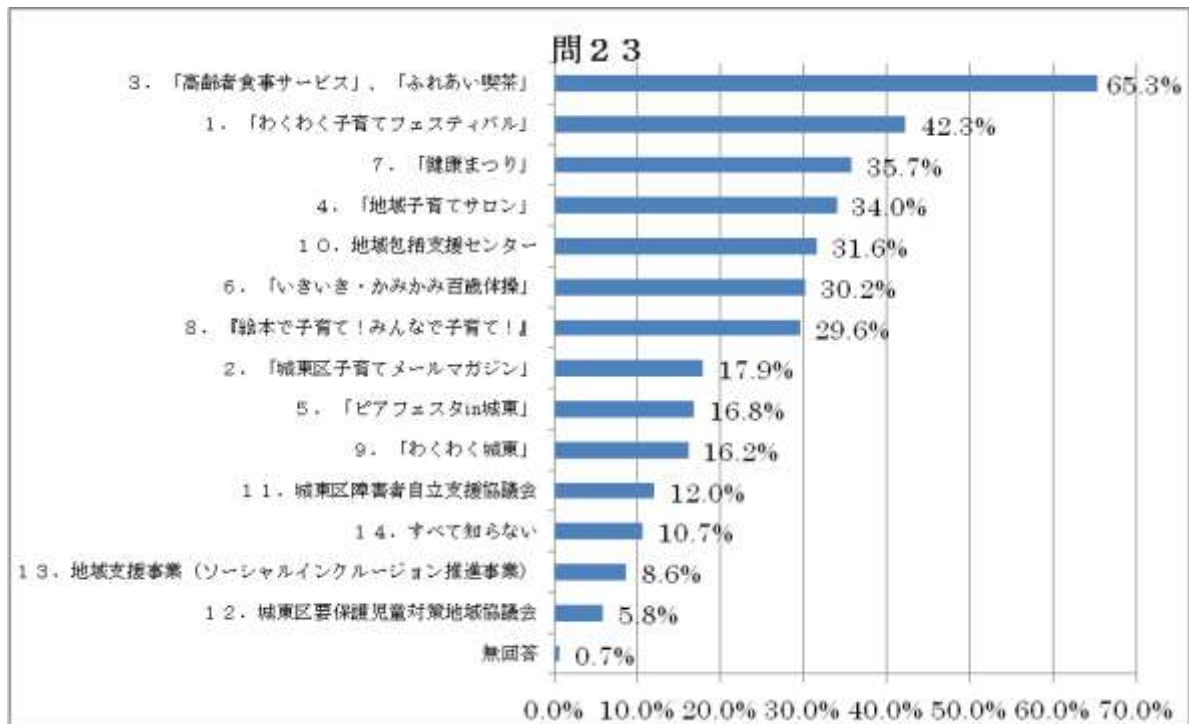
子育て支援に関する情報が行き届いていると感じますかとたずねたところ、「あまり感じない」(47.1%)と「感じない」(12.0%)をあわせた6割の方(59.1%)が子育て支援に関する情報が行き届いていると感じないと答えています。

問 2 3 次にあげる事業は城東区役所や地域においてすでに実施している事業ですが、知っているものをすべて選んでください。※お聞きになったことがある事業すべてをお答えください。 (あてはまるものすべてお選びください)

- | | | |
|--|----------|-----------|
| 1. 「わくわく子育てフェスティバル」
(親子で参加できるイベント) | 4 2. 3 % | 【 1 2 3 】 |
| 2. 「城東区子育てメールマガジン」
(子育てに関する様々な情報を配信する取組) | 1 7. 9 % | 【 5 2 】 |
| 3. 「高齢者食事サービス」、「ふれあい喫茶」
(地域で実施されている福祉活動) | 6 5. 3 % | 【 1 9 0 】 |
| 4. 「地域子育てサロン」
(地域で実施されている子育て支援の活動) | 3 4. 0 % | 【 9 9 】 |
| 5. 「ピアフェスタ in 城東」
(障がいのある方と地域の方々がふれあい、交流するためのイベント) | 1 6. 8 % | 【 4 9 】 |
| 6. 「いきいき・かみかみ百歳体操」
(高齢者の筋力アップやひきこもり防止など介護予防を目的とした事業) | 3 0. 2 % | 【 8 8 】 |
| 7. 「健康まつり」
(健康相談や多彩なイベントを通じて健康について考える機会をつくる取組) | 3 5. 7 % | 【 1 0 4 】 |
| 8. 『絵本で子育て！みんなで子育て！』
(絵本の読み聞かせや、絵本展等、絵本を活用した子育て支援事業) | 2 9. 6 % | 【 8 6 】 |
| 9. 「わくわく城東」
(現役ママさんたちが作る子育て支援情報誌) | 1 6. 2 % | 【 4 7 】 |
| 1 0. 地域包括支援センター
(高齢者が住み慣れた地域で生活をするうえでの様々な相談などを行う身近な支援機関) | 3 1. 6 % | 【 9 2 】 |
| 1 1. 城東区障害者自立支援協議会
(地域における障がい福祉に関する関係者による連携、及び支援体制について協議を行う場) | 1 2. 0 % | 【 3 5 】 |
| 1 2. 城東区要保護児童対策地域協議会
(虐待をうけた子どもを見守る地域ネットワーク) | 5. 8 % | 【 1 7 】 |
| 1 3. 地域支援事業(ソーシャルインクルージョン推進事業)
(小学校区を基盤として、障がい者・高齢者などの要援護者を含むすべての地域住民が支えあい、課題を解決できる新たな地域福祉システム構築に向けた取組) | 8. 6 % | 【 2 5 】 |
| 1 4. すべて知らない | 1 0. 7 % | 【 3 1 】 |
| 無回答 | 0. 7 % | 【 2 】 |

n = 2 9 1

回答総数【1, 0 4 0】



【全体的傾向】

城東区役所や地域においてすでに実施している事業の認知度についてたずねたところ、「「高齢者食事サービス」、「ふれあい喫茶」」（65.3%）、「わくわく子育てフェスティバル」（42.3%）、「健康まつり」（35.7%）、「地域子育てサロン」（34.0%）が多い順となっています。

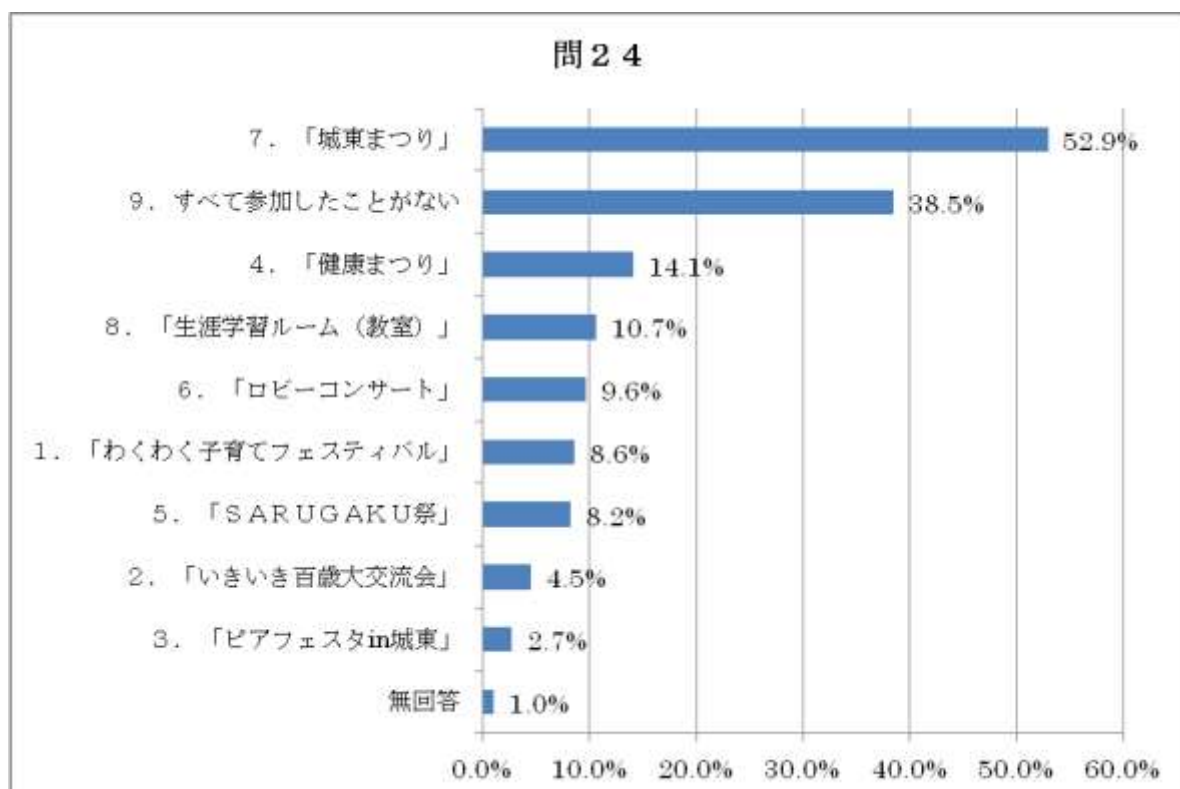
問 2 4 次のの中から参加したことがあるイベント等をすべてお選びください。

(あてはまるものすべてお選びください)

1. 「わくわく子育てフェスティバル」	8. 6 %	【 2 5】
2. 「いきいき百歳大交流会」	4. 5 %	【 1 3】
3. 「ピアフェスタ in 城東」	2. 7 %	【 8】
4. 「健康まつり」	1 4. 1 %	【 4 1】
5. 「SARUGAKU祭」	8. 2 %	【 2 4】
6. 「ロビーコンサート」	9. 6 %	【 2 8】
7. 「城東まつり」	5 2. 9 %	【 1 5 4】
8. 「生涯学習ルーム（教室）」	1 0. 7 %	【 3 1】
9. すべて参加したことがない	3 8. 5 %	【 1 1 2】
無回答	1. 0 %	【 3】

n = 2 9 1

回答総数【 4 3 9】



【全体的傾向】

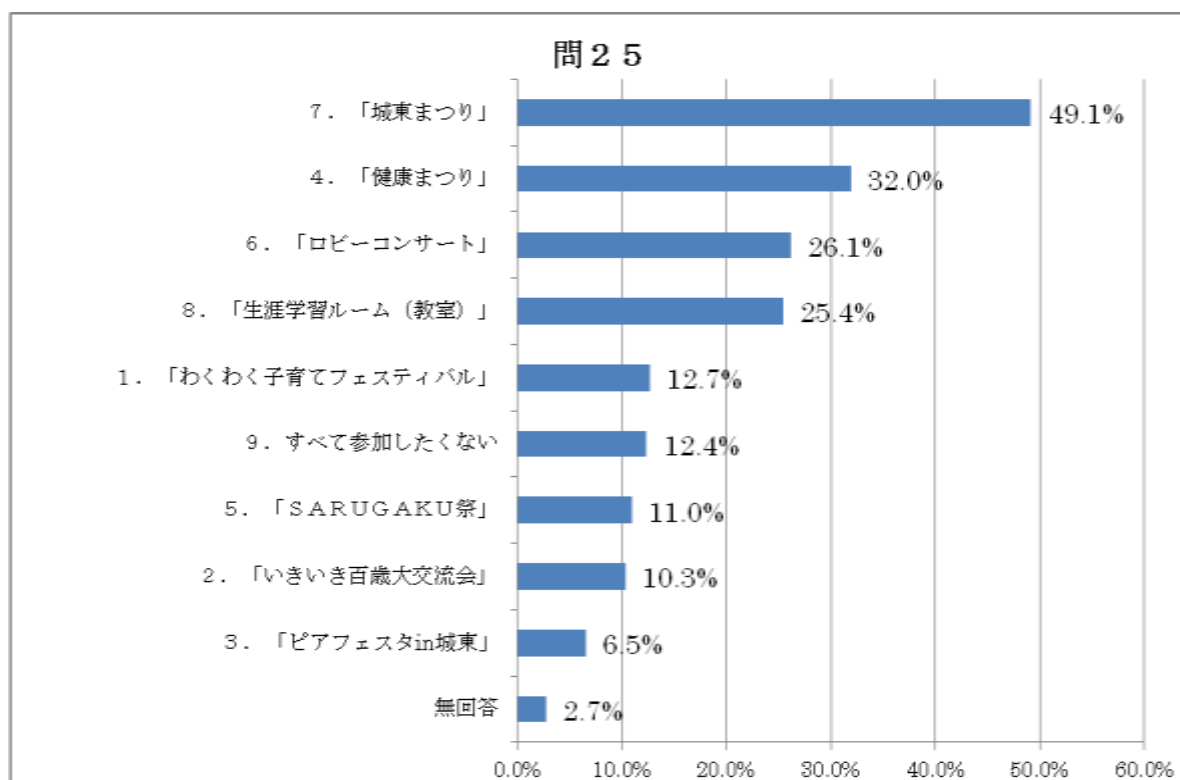
区役所等で実施しているイベント等で参加したことがあるものについてたずねたところ、「城東まつり」(52.9%)、「健康まつり」(14.1%)が多い順となっています。一方で4割の方(38.5%)は「すべて参加したことがない」と答えています。

問25 次のの中から参加したいと思う（また参加したいと思う）イベント等をすべてお選びください。
（あてはまるものすべてお選びください）

1. 「わくわく子育てフェスティバル」	12.7%	【37】
2. 「いきいき百歳大交流会」	10.3%	【30】
3. 「ピアフェスタ in 城東」	6.5%	【19】
4. 「健康まつり」	32.0%	【93】
5. 「SARUGAKU祭」	11.0%	【32】
6. 「ロビーコンサート」	26.1%	【76】
7. 「城東まつり」	49.1%	【143】
8. 「生涯学習ルーム（教室）」	25.4%	【74】
9. すべて参加したくない	12.4%	【36】
無回答	2.7%	【8】

n = 291

回答総数【548】



【全体的傾向】

区役所等で実施しているイベント等で参加したいと思うものについてたずねたところ、「城東まつり」（49.1%）、「健康まつり」（32.0%）、「ロビーコンサート」（26.1%）、「生涯学習ルーム（教室）」（25.4%）が多い順となっています。

問 2 6 (問 2 5. で「9. すべて参加したくない」と答えた方【36 名】にお聞きしました。)
理由をお聞かせください。(自由記述)

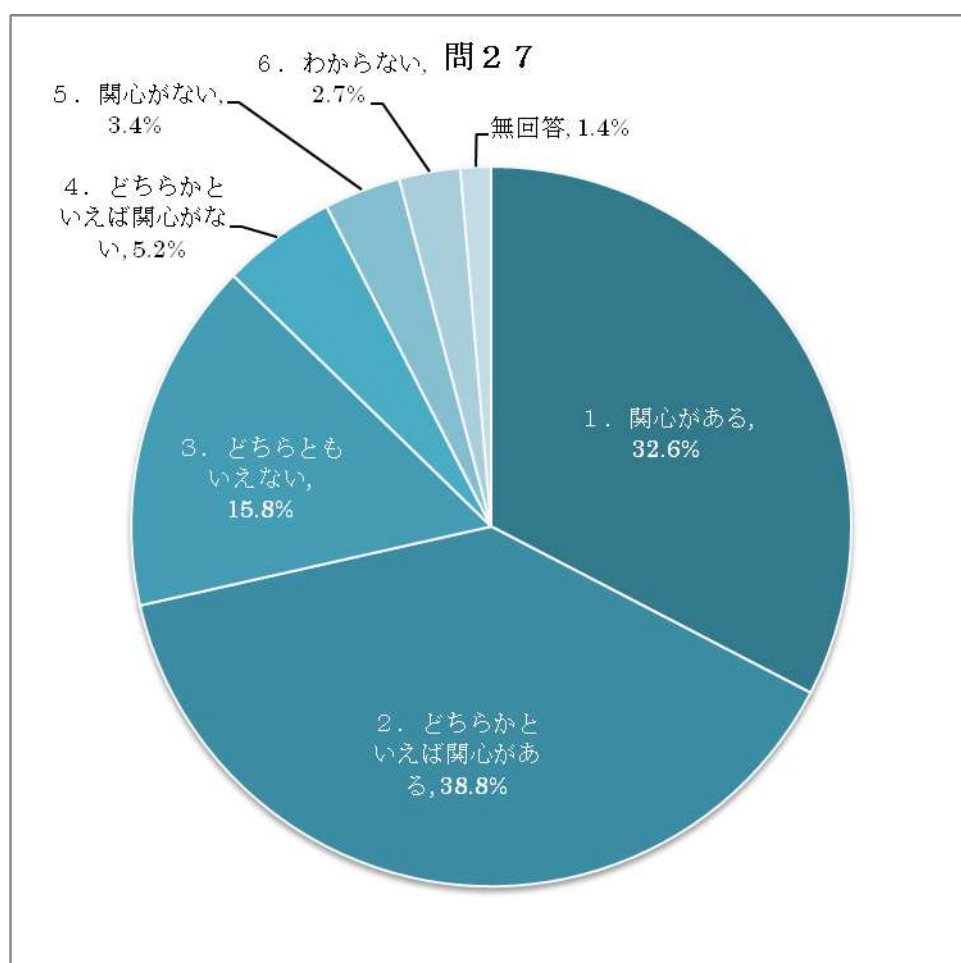
【全体的傾向】

すべて参加したくない理由についてたずねたところ、「仕事が忙しく参加出来ない」、「体が悪くて参加出来ない」、「内容が分からない」、「近所の人との交流がない」、「興味がない」などがあげられていました。

問 2 7 城東区では、歴史的・文化的な魅力に触れていただくために、大阪大国技館跡の歴史に関する情報発信や区内の名所・旧跡等のマップ作成、小学生を対象にした城東区歴史冊子の作成など、様々な事業に取り組んでいます。あなたは区の歴史や文化に関心がありますか。 (1つ選んでください)

1. 関心がある	32.6%	【95】
2. どちらかといえば関心がある	38.8%	【113】
3. どちらともいえない	15.8%	【46】
4. どちらかといえば関心がない	5.2%	【15】
5. 関心がない	3.4%	【10】
6. わからない	2.7%	【8】
無回答	1.4%	【4】

n = 291



【全体的傾向】

城東区の歴史や文化に関心があるかどうかたずねたところ、「どちらかといえば関心がある」(38.8%)と「関心がある」(32.6%)をあわせた7割の方(71.4%)は関心があると答えています。

【属性別傾向】

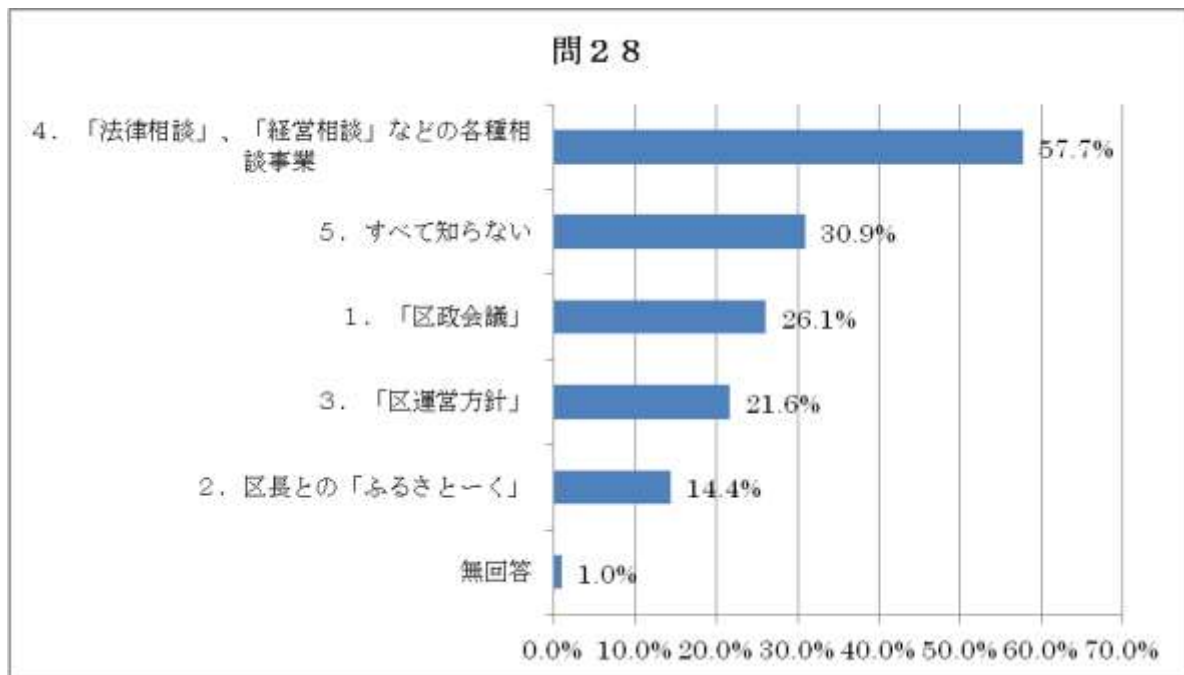
年代別でみると、「どちらかといえば関心がある」と答えた方の割合は50歳代で高い結果となっています(20歳代以下 31.6%、30歳代 33.3%、40歳代 29.6%、50歳代 54.3%、60歳以上 41.7%)。(別紙 第4回アンケート基礎データ参照)

問 2 8 次のの中から知っているものを選んでください。

(あてはまるものすべてお選びください)

1. 「区政会議」	2 6 . 1 %	【 7 6 】
2. 区長との「ふるさとーく」	1 4 . 4 %	【 4 2 】
3. 「区運営方針」	2 1 . 6 %	【 6 3 】
4. 「法律相談」、「経営相談」などの各種相談事業	5 7 . 7 %	【 1 6 8 】
5. すべて知らない	3 0 . 9 %	【 9 0 】
無回答	1 . 0 %	【 3 】

n = 2 9 1



【全体的傾向】

区役所で実施している事業で知っているものについてたずねたところ、「法律相談」、「経営相談」などの各種相談事業（57.7%）、「区政会議」（26.1%）、「区運営方針」（21.6%）が多い順となっています。一方で3割の方は「すべて知らない」（30.9%）と答えています。

【属性別傾向】

年代別でみると、「すべて知らない」（30.9%）と答えた割合は、30 歳代、40 歳代で高く、50歳代、60 歳以上で低い結果となっています（20 歳代以下 36.8%、30 歳代 58.8%、40歳代 44.4%、50 歳代 17.1%、60 歳以上 17.4%）。

【3】調査結果を受けて

（まちづくり）

城東区のまちに関して、9割を超える方が住みやすいと感じておられ、その理由については、「買い物に便利」（64.3%）「鉄道やバスなど交通が便利」（62.5%）、と答えています。

「住民同士の『つながり』や『きずな』があると感じるかについて、6割以上の方はあると感じています。

また、9割の方が城東区に愛着を感じると答えています。その理由については、5割の方が「長年住んでいるから」（51.4%）となっていますが、「地域のコミュニケーションが良いから」（7.8%）や「まちの雰囲気が良いから」（6.7%）、「歴史・伝統が残っているから」（0.4%）などについては、1割以下の結果となっています。

（防災）

防災に関して、「地域の防災活動が取り組まれていると感じますか」の問いに、「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた5割の方が感じるとう答えています。次に地域の防災活動への参加状況では3割の方が参加したことがある結果となっていますが、一方で3割の方は、防災活動をしていることを知らなかったと答えています。各自の備え（自助）や住民同士の助け合い（共助）により、地域の防災力を高めていくため、城東区としてより一層地域への活動支援や啓発活動に取り組む必要があります。

（防犯）

防犯に関して、「お住まいのまちが安全で安心だと感じますか」の問いに、「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた7割以上の方が感じるとう答えています。今後、すべての人が城東区が安全で安心なまちだと感じることができるよう、地域コミュニティによる防犯力向上に向けた城東区としての取組が必要です。

（健康・子育て・福祉）

健康、子育て、福祉に関しては、自分自身の健康について9割以上の方が関心を持っておられました。次に6割の方は本市が実施するがん検診を受診する場所、手続き方法のどちらかを知っていると答えています。

区役所からの子育てに関する情報が発信されていると感じるかについて、5割の方が『感じない』と答え、また子育て支援に関する情報が行き届いていると感じるかについては、6割の方が『感じない』と答えています。区役所や地域においてすでに実施している健康や福祉に関する事業の認知度（問23）で「高齢者食事サービス」、「ふれあい喫茶」（65.3%）を除く事業では5割を切っていることから、情報発信や啓発を充実させ、すべての人に情報が届く環境づくりを進める必要があります。

担当 城東区役所総務課（総合企画）

電話 06-6930-9683